**様式第１号の２**（第２条関係）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 危　険　物　 | 仮貯蔵仮取扱い | 承　認　申　請　書 |
| 　　年　　　月　　　日　丹羽広域事務組合消防本部消防長　殿申請者住　所　　　　　　　　　　　（電話　　　　）　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 危険物の所有者、管理者又は占有者 | 住所 | 電話　　　（　　　）　　　　 |
| 氏名 |  |
| 仮貯蔵・仮取扱いの場所 | 所在地・名称 |  |
| 危険物の類、品名及び最大数量 |  | 指定数量の倍数 | 　　　　倍 |
| 仮貯蔵・仮取扱いの方法 |  |
| 仮貯蔵・仮取扱いの期間 | 年　　 月　　 日から　　　年　　 月　　 日まで 　　　日間 |
| 管理の状況（消火設備の設置状況を含む） |  |
| 現場管理責任者 | 住所 | 緊急連絡先　　　（　　　）　　　 |
| 氏名 | 【危険物取扱者免状：有（種類：　　　　　　　 　　　　　）・無】 |
| 仮貯蔵・仮取扱いの理由及び期間経過後の処理 |  |
| その他必要事項 |  |
| ※　受　付　欄 | ※　経　過　欄 | ※　手　数　料　欄 |
|  | 承認年月日 　　　　　　　年　 　月 　　日承認番号丹羽広予承 第　　　　号 |  |

備考　１　この様式の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

　　　２　法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。

　　　３　案内図、配置図、平面図、構造図その他関係書類を添付すること。

　　　４　※印の欄は、記入しないこと。

**様式第１号の２**（第２条関係）

**12**

**11**

**10**

**９**

**８**

**７**

**６**

**５**

**４**

記入例

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 危　険　物　**１** | 仮貯蔵仮取扱い | 承　認　申　請　書 |
| 　　**２****○○**年　**○○**月　**○○**日　丹羽広域事務組合消防本部消防長　殿**３**申請者住　所　**〇〇市〇町〇丁目〇番〇号**（電話**○○○○**（**○○**）**○○○○**）　氏　名　**〇〇株式会社**　**代表取締役　　 消防太郎** 　　　　　　　 |
| 危険物の所有者、管理者又は占有者 | 住所 | **〇〇市〇町〇丁目〇番〇号**電話　**○○○○**（**○○**）**○○○○** |
| 氏名 | **〇〇株式会社**　**代表取締役消防太郎** |
| 仮貯蔵・仮取扱いの場所 | 所在地・名称 | **丹羽郡○○町○○○丁目○○○番地****〇〇株式会社　○○変電所** |
| 危険物の類、品名及び最大数量 | **第４類　第３石油類****（絶縁油）12,000リットル** | 指定数量の倍数 | 　**6.0**倍 |
| 仮貯蔵・仮取扱いの方法 | **絶縁油を 200リットル入りドラム缶で搬入し、ウイングポンプにより 変圧器に注入する。** |
| 仮貯蔵・仮取扱いの期間 | **〇〇**年　**〇〇**月　**〇〇**日から　**〇〇**年　**〇〇**月　**〇〇**日まで **〇〇**日間 |
| 管理の状況（消火設備の設置状況を含む） | **第５種 ABC 粉末 10型 〇本** **自動火災報知設備及び加入電話の設置** |
| 現場管理責任者 | 住所 | **〇〇市〇町〇丁目〇番〇号**緊急連絡先　**○○○○**（**○○**）**○○○○** |
| 氏名 | **〇〇株式会社　○○課長　消防次郎**【危険物取扱者免状：有（種類：**乙種第４類**　　　　　　　）・無】 |
| 仮貯蔵・仮取扱いの理由及び期間経過後の処理 | **変電所の変圧器組立作業のため****抜き取った古い絶縁油は、タンクローリーで回収する。（詳細は別紙）** |
| その他必要事項 | **作業中は、安全管理者を配置する。** |
| ※　受　付　欄 | ※　経　過　欄 | ※　手　数　料　欄 |
|  | 承認年月日 　　　　　　　年　 　月 　　日承認番号丹羽広予承 第　　　　号 |  |

備考　１　この様式の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

　　　２　法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。

　　　３　案内図、配置図、平面図、構造図その他関係書類を添付すること。

　　　４　※印の欄は、記入しないこと。

［危険物の仮貯蔵・仮取扱い承認申請書　記入要領］

記入要領

１　仮貯蔵、仮取扱いのいずれか一方しか行わない場合は、実施しない申請を二重線で抹消する。

２　申請日（申請書提出日）を記入する。

３　「申請者」欄は、申請者が法人の場合は、その名称、代表者氏名、事務所の所在地及び電話番号を記入する。

４　「危険物の所有者、管理者又は占有者」欄は、仮貯蔵又は仮取扱い（以下「仮貯蔵等」という。）を行う危険物の所有者、管理者又は占有者について記入する。

５　「仮貯蔵又は仮取扱いの場所」欄は、仮貯蔵等をする所在地及び名称を記入する。

６　「危険物の類・品名及び最大数量」欄は、法別表に定める類、品名、仮貯蔵等をする最大数量（品名が多いときは、その品名を別紙として添付する。）及び指定数量の倍数を記入する。

７　「仮貯蔵・仮取扱いの方法」欄は、どのような仮貯蔵等の方法をするのか記入し、現場周辺に設けるさく等の概要も記入する。

８　「仮貯蔵・仮取扱いの期間」欄は、期間が10日以内になるよう年月日及び期間を記入する。

９　「管理の状況」欄は、仮貯蔵等の方法、静電気対策、流出防止措置及び消火設備の設置状況等の安全対策を記入する。

10　「現場管理責任者」欄は、現場管理責任者の住所、氏名、緊急連絡先を記入し、危険物取扱者免状の有無に○印を付け、有の場合は免状の種類を「甲種」または、「乙種○類」と記入する。

11　「仮貯蔵・仮取扱いの理由及び期間経過後の処理」欄は、理由と期間経過後の処理を簡記する。

12　「その他必要な事項」欄は、上記欄以外で必要と思われる事項について記入する。

※　各欄の記入事項を別紙にして添付することもできる。